

2022年1月30日

国広・アドバンスド・デベロップメントによる

「ひみミライタウン」プロジェクトを発表

主なポイント

・商店街の活性化を含む高齢化や人口減少に対応する街づくりを行う。2022年度内に着工。

・国広地区で行った実証実験にて開発された技術を応用することを検討

・既存の街をスマートシティー化

※これらの内容は全て架空です。

国広・アドバンスド・デベロップメントでは2022年1月30日に国広・アドバンスド・デベロップメント本社内で行われた記者会見において、(仮称)ひみミライタウン計画を発表しました。本計画は氷見市内の約2km²を中心として自動運転や自動配達、また、コンパクト化を図っていくものであります。開発を手掛けるのは、氷見市に本社を置く国広・アドバンスド・デベロップメントで、地域の皆様と共に開発を行ってまいります。人口は1万人程度を想定しており、スマートシティーとしては比較的大規模なものとなっております。プロジェクト詳細発表については2022年4月～8月ごろを想定しております。

2022年度内に氷見市本町を中心とした第一地区で物流関連の施設を建設し、2023年度内に併用開始を予定しております。主な地区と計画期間は以下の通りです。

第一地区(主に本町、伊勢大町) その1 2022年度～2024年度

第二地区(主に比美町、中央町) その1 2023年度～2026年度

第三地区(主に地蔵町) その1 2024年度～2026年度

第四地区(主に朝日丘町、朝日本町、幸町) その1 2025年度～2027年度

全地区 その2 2027年度～2031年度

...

※プロジェクト詳細発表は2022年4月～8月頃です。

※これらの内容は全てフィクションです。実際の企業、行政等への問い合わせはご遠慮ください。